

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style [ビズスタ]

2015 12

特別版

『Biz Life Style』は東京、神奈川、関西、京都・滋賀、仙台、福岡にて45万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社デイリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2015 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



芸術としての時計。
カルティエ。

タンク ルイ カルティエ サファイア スケルトン ウォッチ
WHTA0002
PG, レザー, 手巻き
5,886,000円(税込)

My Favorite Life Style

クレドゥ カルティエ ウォッチ WZCL0004 31mm,自動巻き, ステンレススティール&ピンクゴールド 982,800円(税込)



Photo 2000 © Cartier



© Cartier

パロン ブルドゥ カルティエ ウォッチ W6920042 42mm,自動巻き,スチール 837,000円(税込)



© Cartier

サントス ドゥモワゼル ウォッチ WF9011Z8 ミニモデル, 18Kピンクゴールド, ダイヤモンド 3,456,000円(税込)



© Cartier

タンク アングレース ウォッチ W5310028 SM, 18Kイエローゴールド, レザー 1,296,000円(税込)

© Cartier

Biz Life Style Pick up >>> 時代を先導し、しかも長く色褪せない。それが、カルティエの美。



1967年(1990年), 1958年(1965年), 1921年(1936年), 1904年(1915年) 常に時代を先駆けながら、時を超えて生き続けるカルティエのウォッチデザイン。今見ても風格たっ...

100年前のモデルでも驚異の完成度 腕時計に新風を吹き込み、パイオニアとなつたカルティエ。同社のウォッチの歴史は、1904年(一般発表は7年後)の「サントス」から始...

Clé de Cartier

クレドゥ カルティエ



Eric Mailet © Cartier

「王の宝石商」が腕時計に与えた「美の世界」。



「クレドゥ カルティエ」のために新たに開発された自社製ムーブメント「1847-MC」 Eric Mailet © Cartier

あらゆるものがデジタルに置き換わる中で、私たちのライフスタイルは大きく変化した。手にするツールも様変わりした。世の中にはそうした時代の波に左右されないものがある。私たちの身の回りには、腕時計と靴。そして腕時計が代表例だ。

「時計の美」を創り出したメゾン

1847年、フランスはパリで開業した「カルティエ」。ジュエリー界を代表する名門だが、ウォッチメーカーとしても名高い存在だ。ジュエリー同様、その歴史は常に美に彩られており、世界中のセレブリティやエグゼクティブたちの手首を飾っている。

腕時計のブランドは、大きく2種類に分かれると考えればよいだろう。ひとつはウォッチメーカー、もうひとつはジュエリーだ。前者は、時計の中心である機構部分、いわゆる「ムーブメント」の製造を得意とする。後者は、それを保護する外装部分、つまりケースづくりが中心だ。この両者がお互いに専門領域に注力している。そう考えれば分かつやすいだろう。

「時計の美」を創り出したメゾン 1847年、フランスはパリで開業した「カルティエ」。ジュエリー界を代表する名門だが、ウォッチメーカーとしても名高い存在だ。ジュエリー同様、その歴史は常に美に彩られており、世界中のセレブリティやエグゼクティブたちの手首を飾っている。

独自のデザインが結晶した最新作 腕時計のデザインを確立し、いまも革新を牽引し続けるカルティエ。現在のトレンドは、最新コレクション「クレドゥ カルティエ」を手に取り、美しいラ...



クレドゥ カルティエ ウォッチ WJCL0002 31mm,自動巻き,18Kホワイトゴールド,ダイヤモンド 4,590,000円(税込) ... クレドゥ カルティエ ウォッチ WGCL0004 40mm,18Kピンクゴールド,レザー 2,322,000円(税込) ...

My Favorite Life Style



Oliver Ziegler © Cartier 2009

「真のウォッチメイカー」を支える自社工房。

中面では主にジュエラーとしてのカルティエについて紹介したが、もちろん自社の製造拠点を有している。創業以来、揺るぐことなくデザインにこだわり続けてきた腕時計へのモチベーションは、いまや駆動装置、いわゆるムーブメントにまで広がっているのだ。

設計部門と製造部門を一体化し
ムーブメントも自社生産

写真は、2001年に完成したスイスのラ・ショード・フォンにある時計工房。6万㎡にも及ぶ敷地に佇む建物内では、ケースや針、機構部品の製造だけでなく、設計や技術の継承、アンティーク品の修復作業が行われている。

同工房は、機構と外装の各製造部門に加えて、設計部門も置かれているのが特徴だ。また、昨年9月には、工芸技術とジュエリーウォッチ製造技術を一体化させた「メゾン・デ・メティエ・ダール」も開設されている。

設計部門と製造部門の距離をゼロにすることで、デザイン性はさらに強化された。ムーブメントの設計製造を自社で行うだけに留まらず、今ではパーツにまで美を追い求めているというのだから、何ともカルティエらしい。受け継ぐべき技術を途切らせることなく、それでいて市場からのニーズに応える首尾一貫の自社生産体制。これが、現在のカルティエの姿なのだ。

生涯にわたって衰えぬ美を提供する
揺るぎない「ミニユファクチュール」

ジュエラーとしてスタートしたカルティエは、100年もの時の流れの中で、トレンドを牽引する傑作を多数生み出してきた。それは、機械ではなく美しさを欲する層をウォッチの世界に

誘い、業界全体の活性化に貢献してきた。だが、現在のカルティエは、ムーブメントを自作できるだけの製造技術に加え、その「美の追求」が徹底されている分、もはやウォッチメイカーを凌ぐほどの存在になったと言える。まさに「ミニユファクチュール（自社一貫製造の時計メーカー）」の称号が相応しい。

カルティエのウォッチは、もちろん日本でも幅広い層に愛され続け、多数の愛用者を抱えている。実際のモデルは以下の店舗で手に取ることができるので、ぜひお出かけいただきたい。

真のウォッチメイカーが創り出す、生涯にわたって衰えることのない美。これから腕時計の愉しみを味わいたい方には、「最初の一本」として、これほど似つかわしいメゾンもないだろう。



【左】コンプリケーションムーブメントの組立工程。カルティエはジュネーブにも工房を有している。
【右】上の写真の建物の2階が設計部門のオフィス。階下の製造部門とは常にコミュニケーションが取れる環境。
Photo by Masahiko Takeda

Biz Life Style Pick up >>>



高級時計専門店「アワーグラス銀座店」の
カルティエコーナーがリニューアルオープン。

世界の主要ブランドのプレミアムモデルを豊富に取り扱う高級時計専門店「アワーグラス」。カルティエにおいては「オートオルロジュリー」「コレクション」を筆頭としたブランドコンプリケーションモデルの数をはじめ、最新作「パロンブルー・セルティヒフランコ」やフルパワエセティングのハイジュエリーモデルなど、充実のラインナップを常時在庫。顧客からの信頼も厚い名店だ。

同店のカルティエコーナーでは、パーカウンターでグラスを傾けたり、ゆったりとしたソファで寛いだりしながら、各製品の個性と美貌を心ゆくまで吟味できる。今月14日にリニューアルしたばかりなので、ぜひこの機会に。

THE HOUR GLASS
アワーグラス銀座店

■取扱ブランド
カルティエ、パテック・フィリップ、オーデマ・ピゲ、バシュロン・コンスタンタン、ラング&ゾーネ、ジャガールクルト、ウブロ、ハリー・ウィンストン、ショパール

東京都中央区銀座5-4-6 ロイヤルクリスタル銀座1F
TEL.03-5537-7888
営業時間/12:00~20:00、日祝11:00~19:00 年中無休

<http://thehourglass.co.jp>

カルティエ カスタマー サービスセンター
フリーダイヤル 0120-301-757
受付時間/10:00~20:00 無休(年末年始を除く)

www.cartier.jp